

なんたん 社協だより

2014.7

第22号

すべての住民のごころが輝く福祉のまちづくり



給食ボランティア「里いもの会」活動の様子

目 次

平成26年度の取り組み	2~3
平成25年度 事業報告 ~各部門の主な取り組み~	4~5
平成26年度 南丹市社会福祉協議会役員・委員等紹介	6~8
「地域の未来をデザインする。」第2期 なんたんふれあいプラン	9
南丹市徘徊SOSネットワーク「つながろう南丹ネット」はじめました!	10
認知症サポーター養成講座を開催しませんか?	
善意のご寄付・会費納入ご協力のお願い・日本赤十字社員増強運動報告	11
緑綬褒章を受章・「愛は地球を救う」より・ふくし川柳	12

南丹市社会福祉協議会 平成26年度の取り組み

地域福祉の部 〈重点目標〉

◎第2期なんなんふれあいプランの推進

地域懇談会等を通じて当プランの周知を行い、住民や行政、関係機関との連携を図りながら、プランに掲げる活動をすすめます。

◎住民主体の福祉推進組織づくり

安心して暮らせるまちづくりを考える住民主体の組織づくりを支援します。

◎ボランティアコーディネートの機能強化

地域のニーズに応えるボランティア活動の立ち上げを支援します。福祉教育や体験講座を通じて、ボランティア活動を広めます。

◎子育て支援活動の拡大 (ファミリー・サポート・センター事業)

「安心」・「安全」な活動を心がけ、地域の子育てを支えていきます。

◎小地域見守り活動の活性化

ふれあい委員や民生児童委員、区・自治会役員等が連携した見守り活動が行えるよう、情報交換の場づくり等の支援を行います。

◎総合相談機能強化

生活困窮者自立促進支援モデル事業（新規）

経済的な問題などでお困りの方からの相談を受け、自立のための継続的な支援を行います。

生活基盤の確保、権利擁護の推進

安定した生活を送るために、福祉サービス利用援助事業や成年後見制度、生活福祉資金貸付制度等の積極的活用を目指します。

居宅介護等事業・施設運営の部

〈各部門スローガン〉

【居宅介護支援事業】

〈ほほえみ園部・八木・日吉・美山〉

住み慣れた地域で「望む暮らし」の支援を目指して



【訪問介護・居宅介護事業】

〈ほほえみ八木・日吉・美山〉

“まごころ・笑顔・チームワークでつなぐ暮らしのお手伝い”



【通所介護事業】 〈ほほえみ八木〉

住み慣れた地域で暮らし続ける意欲と希望が生まれ、心輝く時間を提供します。



包括支援の部 〈重点目標〉

多様な生活課題を抱えた世帯の相談が増えている為、各関係機関と連携しながら一つひとつ相談に丁寧に対応していきます。個々の課題を地域の課題として捉え、地域のネットワークづくりをすすめています。

○介護に関する相談だけでなく、生活の困りごとや医療など各種相談に“ワンストップ窓口”として幅広く対応していきます。

○複雑で多様化した課題を抱えている高齢者やその世帯、また、虐待事例に対して、専門機関と連携しながら職員の対応力もつけていきます。

○地域ニーズの抽出とその解決に向けた活動を進めていくために、地域包括ケアによる他種連携の地域ネットワークづくりをすすめます。

○認知症を理解し支える地域づくりをすすめます。

【小規模多機能ホームだんない】

〈小規模多機能型居宅介護〉

だれもが住み慣れたなじみの場所で暮らし続けられる地域づくりを目指して

【やぎ詩の郷】

〈地域密着型認知症対応通所介護〉

認知症を生きる人たちとその家族が安心して地域で暮らし続けられるためのサービスを提供する。

【そよかぜ】 〈地域活動支援センター〉

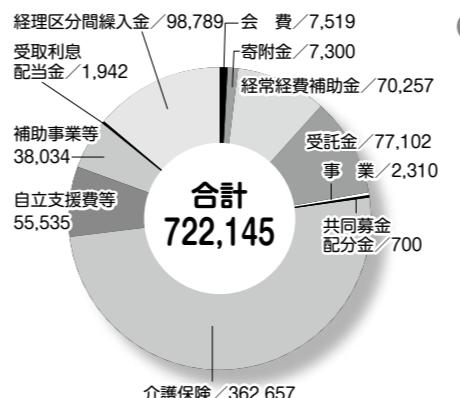
障がいを持ちながら地域の一員として生活する利用者の主体性を尊重し自立支援する。

【つくし園】

〈児童発達支援事業、障害児相談支援事業〉

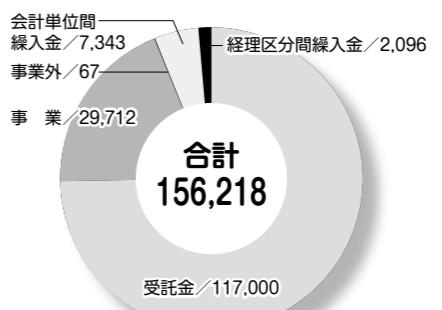
小集団の中で一人ひとりにあった療育を行うと共に、その子の笑顔を引出し“やる気（意欲）”と“自信”をつけ、自分らしく生活していく力を育てる。

一般会計収入(千円)

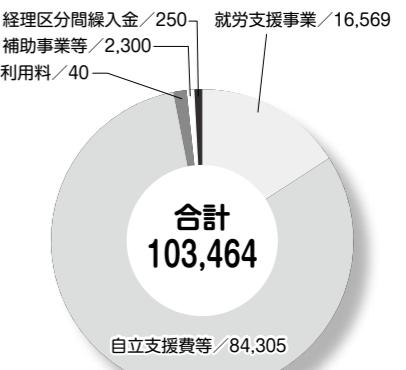


平成26年度予算

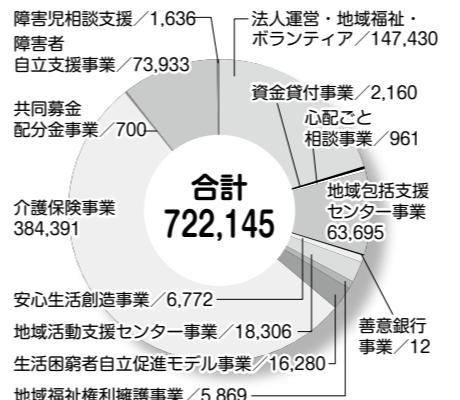
公益会計収入(千円)



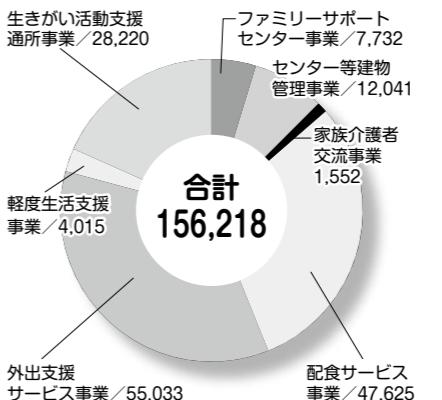
就労会計収入(千円)



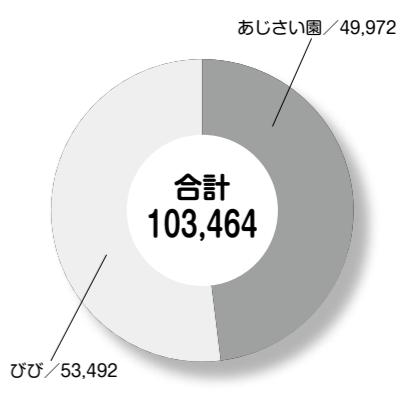
一般会計支出(千円)



公益会計支出(千円)



就労会計支出(千円)



一枚の 心あたたか 絵手紙に



絵手紙に 勇気もらい あしたから

南丹市社会福祉協議会 平成25年度 事業報告

～各部門の主な取り組み～



地域福祉の部

第2期南丹市地域福祉活動計画 「なんたんふれあいプラン」

多くの地域住民の皆さまからのご意見をいただき、今後4か年で目指す地域福祉活動の具体的なアクションプラン（行動計画）をつくりました。



災害ボランティア活動

～台風18号災害復旧支援活動～

9月17日～9月30日の間、南丹市災害ボランティアセンターを開設し、災害復旧支援活動にあたりました。

ボランティア受付：約1,439人
活動件数：約206件



地域懇談会

市内15地区（ブロック）で懇談会を開催し、地域の福祉課題やその解決策について意見交換しました。



見守り研修会 ～ご近所パワーで助け合いおこし～

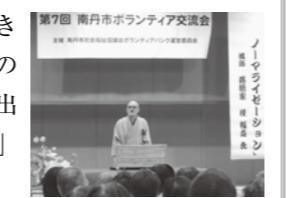
住民福祉総合研究所の木原孝久氏からご近所どうしでの助け合いの意義や「支え合いマップ」について講演して頂きました。



ボランティア交流会

～大笑いゼーションでノーマライゼーション～

落語家の桂福点さんをお招きし、視覚障がい者としての自らの体験談、音楽や落語を通して出会った多くの人の「つながり」について講演して頂きました。



包括支援の部

～認知症を知り地域で支える活動の推進～（地域包括支援センター）

以下の項目を中心の取り組みをすすめました。

- ①高齢者の総合相談窓口として、生活全般の相談に対応 新規相談572件
- ②南丹市徘徊SOSネットワーク「つながろう南丹ネット」の構築
事前登録と協力機関登録の促し
- ③徘徊模擬訓練の実施 八木町南地区
- ④認知症サポートチームを構築し、困難事例に対応
- ⑤認知症センター養成講座の開催
16か所開催 347人受講（福祉教育や人権研修の一環としても開催）
- ⑥介護する家族を支える 介護者家族の会事務局



介護者リフレッシュ事業



徘徊模擬訓練

【福祉サービス利用援助事業】

認知症、知的障がい、精神障がい、その他の理由で判断能力が不十分な方に対し、福祉サービスの利用援助および日常的な金銭管理を行いました。

利用者数：52人（平成25年度末）新規契約：8人

【地域活動支援センターそよかぜ】

地域で暮らす障がい者が地域の一員としてしっかり暮らしていくように、地域の方との出会いの場や、相互理解の場を作り、支援の輪を広げました。

居宅介護等事業・施設運営の部

【居宅介護支援事業】（ほほえみ園部・八木・日吉・美山）

台風18号災害により専門職として緊急時支援のあり方を検討し、また、第三者評価受診を「気付きの契機」とし、業務の見直しとサービスの質の向上に向けて取り組みました。

【訪問介護・居宅介護事業】（ほほえみ八木・日吉・美山）

第三者評価の受診、関係機関との情報交換、事業所としてサービスの質の向上を目指して、利用者の意見、要望を聞き、安心できるサービスの提供に努めました。

【訪問入浴介護事業】（ほほえみ八木）

寝たきりになられても、自宅で「お湯につかりたい」お気持ちにお応えし、事業を行ってまいりました。

民間事業者のサービスが拡充し、利用者やご家族のご了解のもと、平成26年度は、訪問入浴事業を休止いたします。

【あじさい園】（生活介護、就労継続支援B型）

生活介護事業では個性を大切にした環境作りを行い、メンバー同士のコミュニケーションが増え、自身の意欲の向上へと繋がりました。就労継続支援B型事業では、企業実習に2名の方が参加され、1名がご自身の力が認められ就労継続A型事業へと移行されました。授産事業については、新規事業を請け取ることや企業開拓したことでの収益をあげることができました。

【通所介護事業】（ほほえみ八木）

利用者の気持ちに寄り添った援助と笑顔!!をモットーに、地域のボランティアさんに支えられ、四季にあわせたレクレーションを毎月開催しました。

【やぎ詩の郷】（地域密着型認知症対応型通所介護）

認知症であっても住み慣れた町で、これまでの人生や生き方、価値観を尊重し、一人ひとりが持つ力や可能性を生かしたサービスを提供してきました。



【小規模多機能ホームだんない】（小規模多機能型居宅介護）

小規模多機能型居宅介護の特徴である、通いを中心とした宿泊・訪問を柔軟に組み合わせ、なじみの関係の中で利用者に合わせたサービスの提供に努めました。

【つくし園】（児童発達支援事業、障害児相談支援事業）

就学前の支援から就学後の支援まで、幅をひろげることができます。子どもだけでなく家族みんなが集まる場としての役割が果たせました。

【ワークセンターびび】（就労継続支援B型）

就労支援事業所においては、授産製品の作成や販売を通して、地域の方との交流を深める場としての取り組みを行いました。

一般会計収入(千円)

前年度総越金／249,083
会費収入／8,141
寄附金収入／8,048
経常経費補助金収入／65,348
助成金収入／306
受託金収入／56,623
事業収入／2,678
負担金収入／675
共同募金
配金収入／721
会計単位間
繰入金／3,550
経理区分間
繰入金／135,350
事業外収入／195
雑収入／1,190
受取利息配当金収入／1,980
自立支援費等収入／55,643
補助事業等収入／40,194
会費収入／347,208
介護保険収入／94,899
合計
990,302

平成25年度決算

公益会計収入(千円)
会計単位間
繰入金／8,118
経理区分間
繰入金／2,456
前年度総越金／104
事業外収入／14
事業外収入／139
事業収入／27,277
受託金収入／94,899
合計
133,007

就労会計収入(千円)

受取利息配当金収入／2
経理区分間
繰入金／3,051
前年度総越金／272
雑収入／137
寄附金収入／320
補助事業
等収入／12,600
利用料収入／1,243
自立支援費等収入／82,724
合計
116,096

一般会計支出(千円)

法人運営・地域福祉・ボランティア／140,553
次年度総越金／263,300
障害者
自立支援事業／78,041
介護保険事業／377,516
資金貸付事業／2,042
心配ごと相談事業／961
寄付金事業／7,431
共同募金
配金事業／723
地域包括支援
センター事業／90,072
次年度総越金／120
生きがい活動
支援通所事業／19,690
軽度生活
支援事業／2,534
地域活動支援
センター事業／18,159
安心生活創造事業／5,144
福祉サービス利用援助事業／6,360
家族介護者
交流事業／995
外出支援
サービス事業／45,094
配食サービス
事業／43,399
びび／55,590
合計
990,302

公益会計支出(千円)

ファミリーサポートセンター事業／7,535
次年度総越金／120
生きがい活動
支援通所事業／19,690
軽度生活
支援事業／2,534
家族介護者
交流事業／995
外出支援
サービス事業／45,094
配食サービス
事業／43,399
びび／55,590
合計
133,007

就労会計支出(千円)

次年度総越金／594
あじさい園／59,914
合計
116,096



平成26年度 南丹市社会福祉協議会 役員・委員等紹介

〈敬称略・順不同〉

〈役員（会長・副会長・理事・監事）〉

	氏名	選任区分
会長	田中 博	学識経験者
副会長	奥村 安治	地域の代表
副会長	佐野 清	法人が経営する施設の施設長等
理事	吉田 正美	地域の代表
理事	滝口 来吉	学識経験者
理事	吉田 進	学識経験者
理事	寺尾 哲雄	学識経験者
理事	木村 明美	民生児童委員協議会（園部町）
理事	下司 文一	民生児童委員協議会（八木町）
理事	船越 重雄	民生児童委員協議会（日吉町）
理事	南 清	民生児童委員協議会（美山町）
理事	關 良子	ボランティアの代表
理事	奥村 泰之	社会福祉施設の役職員
理事	前田 義明	議会
理事	塩貝 潔子	行政
監事	吉田 史樹	財務諸表を監査し得る者
監事	小栗 宏	社会福祉事業に学識経験を有する者

〈評議員〉

	氏名	選任区分
評議員	熊谷 健次	地域の代表
評議員	廣瀬 清	地域の代表
評議員	近藤 定市	地域の代表
評議員	武田 修	地域の代表
評議員	松崎 由香	学識経験者
評議員	北小路博司	学識経験者
評議員	上原 文和	学識経験者
評議員	原田 朱美	学識経験者
評議員	大坪 洋子	民生児童委員協議会
評議員	大槻 昌伸	民生児童委員協議会
評議員	宮田 洋二	民生児童委員協議会
評議員	中村 澤三	民生児童委員協議会
評議員	松本 郁夫	社会福祉団体
評議員	船越 昭	社会福祉団体
評議員	吉田満千代	社会福祉団体
評議員	坪之内好野	社会福祉団体



〈委員〉

■企画（小）委員会 ◎は委員長、○は副委員長

高齢者福祉、障がい者福祉、児童・青少年福祉、子育て支援、他社会福祉を目的とした企画や地域福祉活動計画について協議しています。

園部町	八木町	日吉町	美山町
◎村田 憲一 知識・経験を有する者	◎川勝多嘉志 知識・経験を有する者	◎出野 比啓 知識・経験を有する者	◎小畠 弘 知識・経験を有する者
○中嶋 美好 知識・経験を有する者	○山内 正 知識・経験を有する者	○湯浅 千鶴 知識・経験を有する者	○桂 隆雄 ボランティアの代表
大町 功 地域の代表	大内 康子 地域の代表	近藤 定市 地域の代表	米山 政郎 地域の代表
西田 修身 ボランティアの代表	中川佐由美 ボランティアの代表	井尻 富子 ボランティアの代表	瀧谷 幸子 知識・経験を有する者
西山 美江 民生児童委員協議会	一瀬 信之 民生児童委員協議会	近藤 正也 民生児童委員協議会	中村 澤三 民生児童委員協議会
西田カツエ ふれあい委員	松本恵美子 ふれあい委員	渡辺ちえの ふれあい委員	小中 令子 ふれあい委員
吉田満千代 当事者組織	廣瀬 和子 当事者組織	船越 昭 当事者組織	田中 貞夫 当事者組織
高橋 伸夫 行政	山口 勝 行政	西田 均 行政	塩貝 義久 行政

※各支所小委員会の委員長・副委員長により、企画委員会を構成する。

■広報委員会

本会が発行する広報誌や事業の啓発活動について協議しています。

日下部純子	知識・経験を有する者
八木 節子	知識・経験を有する者
中川佐由美	ボランティアの代表
塩貝 福美	ボランティアの代表
梅木 寧輔	民生児童委員協議会
南 清	ふれあい委員
小梶 忠行	人権擁護委員

■苦情解決第三者委員会

本会への苦情に関する日常的な状況を把握しています。

■個人情報保護委員会

本会が定める「個人情報保護規程」に基づいた、個人情報にかかる苦情解決に関わっています。

中井 良子	民生児童委員協議会
國府 秀雄	民生児童委員協議会
坪之内好野	民生児童委員協議会
木戸 広史	民生児童委員協議会
片野 幸枝	人権擁護委員
山口 伸子	人権擁護委員
吉田美津子	人権擁護委員
武中富久栄	人権擁護委員

■生活福祉資金調査委員会

京都府社会福祉協議会が行っている生活福祉資金に関する各種手続きのほか、南丹市からの受託事業であるくらしの資金に関する決定の可否などの手続きについて協議しています。

田中 博	本会の理事
今井 恵一	民生児童委員協議会
廣瀬 洋子	民生児童委員協議会
丸山 敏夫	民生児童委員協議会
上澤 秀春	民生児童委員協議会
高橋 伸夫	行政

■ボランティアバンク運営委員会

ボランティア活動の振興、基金の運用および運用益、活動の広報・啓発について協議しています。

西田 節子	知識・経験を有する者
大内 清美	知識・経験を有する者
山内富美子	ボランティアの代表
平松シゲ子	民生児童委員協議会
加地 一郎	民生児童委員協議会
谷 義治	ふれあい委員
関 とし	ふれあい委員
木村 幸子	ふれあい委員
大澤 久代	ふれあい委員
西田カツエ	当事者組織
加地 哲	当事者組織
竹中 織恵	当事者組織
勝山万里恵	行政
柴田 裕子	教育委員会

■善意銀行運営委員会

善意銀行の積立および取崩に関する事他、運用および運用益について協議しています。

森 爲次	知識・経験を有する者
谷 幸	知識・経験を有する者
近藤 次男	知識・経験を有する者
清水知江美	民生児童委員協議会
倉内喜久雄	知識・経験を有する者
高橋 伸夫	行政
中尾 敬子	民生児童委員協議会

ホームヘルパー募集!

くわしくは各訪問介護事業所へお問い合わせください。

ほほえみ八木 0771-42-5480

ほほえみ日吉 0771-72-3022

ほほえみ美山 0771-75-2008



■ふれあい委員

園 部	担当区
井尻 雅代	宮町
中山 桂子	上本町
山村 宏子	本町
石田富美子	若松町
西田 和枝	若松町
畠 ふみ子	新町
佐井比佐子	新町
松本 典子	新町
森 養子	小山東町
正木 桂子	小山東町
小島 嘉夫	府営向河原団地
今西 裕子	府営向河原団地
井上美智子	府営向河原団地
横山 和美	府営向河原団地
湯浅 保男	市営向河原団地
神田ますみ	市営向河原団地
野々口志朗	小山西町
小林多實男	栄町
山根千恵子	美園町
小林摩耶子	美園町
梅木 寧輔	美園町
中西生根子	小桜町
服部 廣子	小桜町
廣瀬 香代	小桜町
塙田 道代	城南町
西森多喜子	城南町
森 久代	横田
吉川 正治	横田
松本 健	横田
木村 節子	黒田
浅井はつみ	上木崎町
大町 政子	上木崎町
中西 祐介	河原町
矢野 篤子	木崎町
中川 郁江	木崎町
寺尾美智子	木崎町
竹中 紗子	内林町
高屋 勝	瓜生野
東野 裕和	熊崎
下西 春江	新堂
山内まさ子	千妻
松井 弘一	曾我谷
山岸 恵子	船岡
大久保美保	船岡
片山 輝代	高屋
片山 享子	大戸
松本 敬子	熊原
上田 文代	佐切
野村 秀夫	越方
吉田 幸代	竹井
山村 裕美	竹井
谷 義治	仁江
潮田富美子	船阪
大坪 良子	大西
小林よし子	宍人
小林 恵子	半田
神田 悅子	口人
西田 富子	口司
安田 和彦	殿谷
野々口寿美子	埴生
美馬美千代	埴生
奥村喜美江	南八田
清水 郁代	天引
大町 功	法京
奥村はるみ	大河内
進士 貞子	南大谷
奥村 恒子	若森

八 木	担当区
畠 啓子	本町一丁目
関岡 鑿	本町一丁目
石川 嘉三	本町一丁目
八木 秀興	本町一丁目
澤田久美江	本町二丁目
西田 紀晴	池ノ内
川勝 純子	本町三丁目
山口 智子	本町三丁目
石田恵美子	本町四丁目
仲野 真里	本町四丁目
小杉 静子	本町五丁目
浅田まり子	本町五丁目
坂本しのぶ	本町六丁目
田中 真弓	本町六丁目
八木 生恵	栄町一丁目
湊 陽子	栄町一丁目
人見 敦子	栄町三丁目
中西 道雄	本郷東
沖谷 利明	本郷東
八木真由美	本郷西
吉良 孝子	本郷南
秋田 育代	本郷北
福井 紀代	栄町二丁目
川勝 房子	栄町二丁目
廣瀬まゆみ	栄町二丁目
松本 純子	栄町二丁目
大狩 敬代	垣内
八木 末子	柴山
奥村満洲子	屋賀上
小西 厚子	屋賀上
國府 一恵	北屋賀
國府 弘美	北屋賀
木村あき子	北屋賀
國府富士枝	北屋賀
船越 悅子	生畑
近藤 幸子	中世木
川勝 文子	青戸
久世恵美子	青戸
西田 朋子	西田
小林美恵子	西田
高屋きみ子	西田
田井 澄	井ノ尻
丹羽紀美子	井ノ尻
麻田 勝己	觀音寺
川勝 昌宏	屋賀
川勝 信子	屋賀
人見 喜喜	水所
人見 智子	水所
浅田 幸男	日置
浅田 佳裕	日置
川勝 紀子	刑部
斎藤智恵子	刑部
宅間実鶴子	北広瀬
広瀬 克己	北広瀬
廣瀬みさを	八木嶋
廣瀬ひとみ	八木嶋
廣瀬しづえ	八木嶋
植田さおり	八木嶋
廣瀬 千代	大藪
閔 とし	大藪
川勝 明美	折戸
今村 洋子	折戸
杉野はる奈	南広瀬
吉岡由利子	南広瀬
永田奈美子	南広瀬
山田 真弓	鳥羽
藤林 裕子	鳥羽
今西 愛子	美里
松本 浩美	美里

美 山	担当区
外田 和子	南
渡邊 裕之	南
中野 清子	北
大萱 安雄	中
大隅トシ子	中
名古 友弘	河内谷
西山 正一	下
牛岩未来大	知見
大野 鐵雄	江和
中田 良江	江和
森田 愛	田歌
山口 弘	芦生
勝山 賢一	白石・佐々里
加藤 広市	又林
近澤 愛子	下平屋
溝上美知子	上平屋
井本 章栄	安掛
大澤 久代	野添
菅井 正巳	長尾
西浦 貞子	深見
中西 明広	荒倉
柏下 修	大内
西 しげ子	内久保
林 久生	原
上村 知夫	板橋
黒田 朋子	宮脇
南 清	下吉田
西尾 晴夫	島
武田 英男	長谷
橋本 時栄	上司
鈴木美代子	和泉
本郷 義一	和泉
上田 祐子	静原
山崎 美義	今宮
森 美紀夫	柄原
竹嶋貴代美	砂木
南條 明美	棚
小林 光子	川合
大矢 強馬	殿
木本 隆次	舟津
有田 貞雄	松尾
前田 好久	神谷
小澤 圭祐	名島
木村 光一	洞
仲田 佳史	田土
安川 雅子	上吉田
小寺 松芳	林
松原 寿子	庄田
田中 義	脇
田中 幹生	熊壁
左近 幸広	山森
小中 令子	萱野
山中 幹子	大野
高畠婦美子	川谷
竹内 晶	岩江戸
采尾 浩史	肱谷
足利 栄治	小渕
梅津多鶴子	向山
春摘 章治	樺原
江藤 政行	音海

シリーズ

「地域の未来をデザインする。」

「第2期 なんたんふれあいプラン」

ふれあい委員の役割 (ご近所福祉※の推進役)

ふれあいプランの
内容からポイントを
シリーズで
紹介します。

「気づき役」
ふだんの見守りから近隣
のちょっとした変化や困
りごとに気づく役



ふれあいサロンや地域の行事など、
集う場・交流の場での見守り役

「つなぎ役」
気づいたことや相談を受け
たことを必要に応じて社協
に連絡・相談

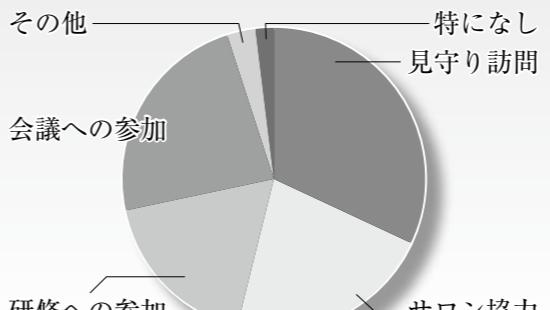
閉じこもりがちな人を
集う場に参加を呼びかけるお誘い役

※ご近所福祉：ご近所どうしの自然なあいさつや声かけを基本とした、見守りや支え合いのこと

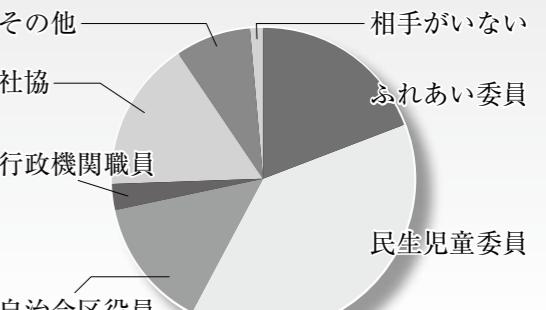
平成25年度ふれあい委員さんにアンケートを実施しました

総 数：253名
回答数：163名

どのように活動されていたのですか？



困ったときに誰に相談しますか？



ご意見 アンケートにご協力ありがとうございました。

- 高齢の方は交流の場やお話しする機会が少なく訪問するのを待っていてください
- る方もいらっしゃいます。私自身、元気をいたでています。
- 民生児童委員・区長・ふれあい委員・社協で話し合うことができてよかったです。
- その人の人生に少しの時間だけでも、寄り添えることはとても楽しいことです。
- 地域の人とのつながりや見守りの大切さを今後も忘れることなく、少しでもお手伝いをと思っております。

地域懇談会を
開催予定です



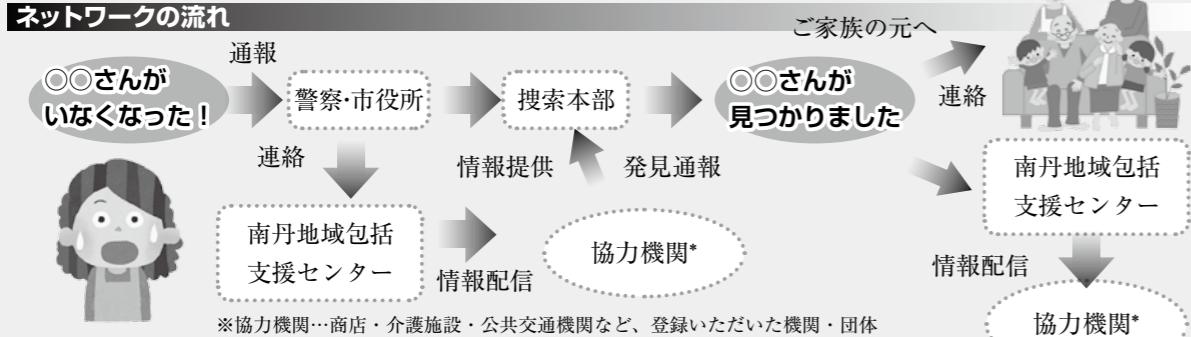
まだ古希よときめく恋のニツミツ





南丹市徘徊SOSネットワーク 「つながろう南丹ネット」はじめました!

「つながろう南丹ネット」は高齢者が行方不明になった時に、出来るだけ早く発見し、ご家族のもとに帰れるようにするための安心と安全を守るネットワークです。



認知症サポーター養成講座を開催しませんか?

●地域で、職場で認知症の勉強会をしてみませんか?

認知症は誰にでも起こる脳の病気です。自分や家族、友人や知り合いが認知症になるかもしれません。認知症を病気として理解するだけで、困っている誰かの小さな支えになることが可能です。

内 容 / 認知症サポーター養成講座

認知症の基礎・本人や家族への接し方など約90分

講 師 / 認知症キャラバンメイト

費 用 / 無料

必要部品/講座で使用するテキスト等はこちらで用意します

5.6人程度のグループでのお申込みでも可能です。



●認知症サポーターとは?

何か特別な事をする必要はありません。認知症について正しく理解し、認知症の人や家族の応援者として、偏見を持たずに優しく見守りが出来る人のことです。養成講座を受講していただいた人全員がサポーターです。受講された方にはサポーターの目印としてオレンジリングをお配りしています。「人権学習」として開催されているところもあります。子供会や学校でも開催します。お気軽にお問合せ下さい。

認知症サポーター養成講座・つながろう南丹ネットに関するお問い合わせ

南丹地域包括支援センター 園部・八木 0771-68-3150 / 日吉 0771-72-0214 / 美山 0771-75-1006



善意のご寄付ありがとうございました

《平成26年5月末受付分まで》

山田 秀俊 様	100,000円	亡父母の供養に	北井 愛子 様	50,000円	福祉のために
美園町「花」友の会 様	55,937円	福祉のために	西村和比己 様	50,000円	亡母の供養に
室橋婦人会 様	6,556円	福祉のために	もったいない屋 様	50,000円	福祉のために
山口 文雄 様	50,000円	亡父の供養に	小槻 聖笙 様	20,000円	福祉のために
船枝愛友会 様	6,220円	心も体で集めた募金を福祉のために	太田 寛 様	100,000円	亡母の供養に
勝山 治一 様	50,000円	亡息子の供養に	人見 啓隆 様	50,000円	亡母の供養に
園部町グラウンドゴルフ協会 様	17,200円	福祉のために	井尻 隆久 様	30,000円	母の白寿祝い
明田 康久 様	50,000円	亡母の供養に	人見 利明 様	20,000円	亡父の供養に
株式会社新生商会 様	10,000円	福祉のために	八木 妙子 様	100,000円	亡夫の供養に
谷口 誠二 様	50,000円	亡父の供養に	湯浅 義文 様	100,000円	亡母の供養に
大狩 久子 様	10,000円	福祉のために	高橋 米子 様	50,000円	亡母の供養に
一谷 有里 様	100,000円	亡祖父母の供養に	近畿労働金庫 亀岡支店 様	65,000円	福祉のために
和久田美善 様	20,000円	福祉のために	匿名寄付 13件	175,000円	
近藤 武雄 様	50,000円	亡妻の供養に	内藤フミエ 様	シャワーベンチ・押し車	
カラオケルームちあき 様	12,365円	「カラオケルームちあきお客様に感謝の会」の募金を福祉のために			

社協会費納入ご協力のお願い

南丹市社会福祉協議会では、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるように、一人ひとりの幸せがその家族、そして地域へと広がっていくような活動に、市民の皆さんと一緒に全力で取り組んでおります。

皆さまからの会費は、地域に密着した本会活動の福祉事業にはなくてはならない財源です。

南丹市の福祉活動の充実と発展のために、皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

南丹市社会 福祉協議会の 会員制度

(年会費1口1,000円として、以下のように区分しています。)

普通会員: 1口 / 特別会員: 2口以上

賛助会員: 5口以上で、会社、事業所、施設、団体など

ふるさと会員: 3口以上で、南丹市以外に在住の方



※各区長様を通じて会費納入のご協力をお願いさせていただきます。



日本赤十字社員増強運動(5月)に ご協力ありがとうございました。(平成26年5月末現在)

6,530件 3,274,100円

皆さまの善意に厚くお礼申し上げます。

なお、ご協力いただいた社員は、全額日本赤十字社へ送らせていただきます。



給食ボランティア「里いもの会」が 緑綬褒章を受章されました

「社会や公共の福祉、文化などに貢献したものを顕彰する」褒章は、日本の栄典のひとつです。今回、34年にわたり、おひとり暮らしの高齢者の方へのお弁当作りを中心にボランティア活動を継続されてきた「里いもの会」の功績が称えられ受章となりました。

緑綬褒章をいただけるのは、会員皆さんの長年の献身的な働きがあってのことです。けれども、家族の理解や民生児童委員・食器消毒ボランティア「いづみの会」また社協職員の皆さんと互いに協力し合っていればこそ、私たちの活動も続けてこられたと思います。

昨年の6月よりお弁当作りは休止しています。また再開できた時には、心を込めて作りたいと思います。

代表 澤井 桂さんより

「里いもの会」の皆さん 受章おめでとうございます。

こ

のたび、24時間テレビ「愛は地球を救う」より

全国の皆さんから寄せられた募金から福祉車両（スロープ付き軽自動車）を園部支所に寄贈いただきました。

外出支援サービス利用者が増加し、車いすの方々がご利用いただける車が1台増えとても喜んでいます。4月から外出支援サービス等で活用させていただいている。



ふくし川柳を投稿いただき、
ありがとうございました！

皆さんからお寄せいただいたふくし川柳は、各ページの下に掲載しております。引き続きふくし川柳を募集していますので、皆さんからのご投稿をお待ちしています。

発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ㈹ 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222
(代表) メールアドレス na_shakyo@cans.zaq.ne.jp

園部支所 〒622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 ㈹ 0771-62-4125 FAX 0771-63-5606

八木支所 〒629-0134 南丹市八木町西田山崎 17 番地 ㈹ 0771-42-5480 FAX 0771-42-4412

日吉支所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 ㈹ 0771-72-0947 FAX 0771-72-0732

美山支所 〒601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 ㈹ 0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ [南丹市社協](#)

検索